

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	大腸内視鏡診療における NBI の診断能と効率化に関する検討
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	本邦における大腸癌は罹患率も死亡率も増加傾向であり、検診受診率の向上や内視鏡検診の導入、クリーンコロンなどさまざまな対策が議論されているが、内視鏡医の数には上限があり、将来的に大腸内視鏡検査の精度管理と効率化が求められる。そこで今回、大腸内視鏡診療における NBI の診断能と効率化に関して検討した。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2007年1月から2017年12月 研究期間：2018年10月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2007年1月から2017年12月までに大腸上皮性腫瘍に対してNBI拡大観察とpit pattern診断後に内視鏡的切除された方 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：竹内 友香理 (消化器内科 後期研修医)
備考	